※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「地理総合　改訂版　世界に学び地域へつなぐ」（山川出版社） 「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	「地理総合　改訂版　ワークブック」（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

必要に応じて課題学習、協働学習を実施し、一方通行の講義ばかりにならないような形態とし、定期テストや確認テスト、日々の課題で知識・技能の定着を図る。また、プロジェクターを使用して様々な地図・統計資料や映像、画像を提示することで思考力を高める活動を行い、課題探究の時間を取り入れることで思考力・判断力・表現力を育む。加えて、GIS を活用することで主体的に学習を進めることができるようにする。また、協働学習や課題探究や日々の授業、長期休暇中の課題などで学習に向かう意欲や態度を評価する。

2　学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて理解し、諸資料を活用できる技能を習得する。
・現代世界の地理的な諸課題について多面的・多角的に考察し、適切に判断し、表現することができる。
・地理的見方や考え方を培い、よりよい社会の実現のために主体的に行動する態度を養い、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家・社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景を理解することができる。また、現代世界の地理的課題に関する資料を収集し、活用することができる。	現代世界の地理的な諸課題を見出し、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現することができる。	現代世界に対して関心をもち、地理的な諸課題に関して課題意識を高め、意欲的に取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図とGISの活用	球面上の世界 世界から見た日本の位置と領域、日本の領域に関する問題 国際的な結びつき 地図とGIS	a:地図資料について知識を身につけて、必要な諸資料を収集・活用することができる。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c:地図資料の読みときやGISの活用に意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りワーク・ワークブック
	地理的環境の特色	地形と生活文化 気候と生活文化 産業と生活文化 宗教・言語と生活文化	a:自然地理、人文地理的な特質・資料について知識を身につけて、必要な諸資料を収集・活用することができる。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c: 自然地理、人文地理の視点からみた生活に関する考察や資料の読みときに意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りワーク・ワークブック
2学期	世界各地の生活文化	東アジアの経済 ASEAN諸国の生活文化 南アジアの自然と生活 イスラーム社会の多様性 アフリカの自然と生活	a:各地域の地理的な特質・資料について知識を身につけて、必要な諸資料を収集・活用することができる。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c: 各地域の地理的課題に対する考察や資料の読みときに意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りワーク・ワークブック
		EU圏の経済統合と生活 ロシアの気候と生活 北米の生活文化の変化 ラテンアメリカの開発と生活 オセアニアの移民と生活文化	a:各地域の地理的な特質・資料について知識を身につけて、必要な諸資料を収集・活用することができる。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c: 各地域の地理的課題に対する考察や資料の読みときに意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りワーク・ワークブック

※令和４年度以降入学生用

3学期	地球的課題と国際協力	地球環境問題 資源･エネルギー問題 人口･食料問題 居住･都市問題	a:地球的課題について知識を身につけて、必要な諸資料を収集・活用することができる。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c:地球的課題の考察や資料の読みときに意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りワーク･ワークブック
	生活圏の諸課題	日本の自然環境と防災 生活圏の諸課題と調査	a:生活圏の課題について理解し、解決のために必要な諸資料を収・、活用することができる。 b: 設定された主題について多面的多角的に考察している。 c:生活圏の課題の解決に関する考察や資料の読みときに意欲的に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度